KOMEITO 公明党

市議団ニュース

編集／発行

公明党　越谷市議団
市役所 7F 市議団控室
TEL.963-9266 FAX.940-8612
E-mail : komei_ks@hotmail.co.jp

謹んで、新年の御祝詞を申し上げます。
日頃より、皆様には温かいご支援とご理解をいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息をお祈り申し上げます。

さて、12 月定例議会が 11 月 30 日から 12 月 17 日まで開催され、市長提出議案は新型コロナウイルス感染症対策を含む 25 議案が、慎重審議の結果全て可決されました。これまで市長に対し、4 回に亘りコロナ関連の緊急要望をして参りました。今後も私たち市議団は、新型コロナウイルス感染症の拡がりを抑えるため、皆様の声を行政に届け、不安の解消にしっかり取組んでまいります。さらに、問題提起型だけではなく、問題解決型の議員たるべく自己研鑽を重ね、生活者の視点に立ち、現場第一主義を貫き、国や県とのネットワークの強みを生かしながら、今まで以上に皆様の声に耳を傾け、全力で取り組んでまいる決意です。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

令和 4 年春

福田市長に『令和 4 年度予算要望書』を手渡す公明党市議団

～12月定例議会より～　一般質問から（要旨）

Q. 医療的ケア児支援法の成立と今後の課題への取組のうち、学校における支援を行う人材の確保について

守屋亨議員 インターネット中継

A. 医療的ケアの実施に必要な環境整備をその状況に応じて進める。さらに、学校と保護者が共通理解を図りながら、対象児の支援が行えるよう、個別の教育支援計画・指導計画を作成するとともに、就学先の教職員と配置される看護師が連携し、対象児についての医療的ケアに係る共通理解を深めるための校内研修を学校が実施できるよう支援していく。

Q. 通学路などの安全対策について

畑谷茂議員 インターネット中継

A. 埼玉県主体の通学路安全総点検を前倒しして実施し、193 箇所の整備を予定している。その対策内容は防護柵や歩車分離対策、区画線、路面標示の設置などで、令和４年度から令和８年度にかけて計画的に実施していく。

Q. 休止中のバス路線の現状について

A.「せんげん台駅東口から越谷市立病院」線については、市民からの再開を望む声があり、利用状況のアンケート調査を実施し事業者に情報提供するとともに再開に向けた協議を継続している。今後も協議を継続し利便性が高く持続可能な交通ネットワークの形成を図っていく。

Q. 「親亡き後」を見据えた障がい者の相談支援について

久保田茂議員 インターネット中継

A. 一例として、家庭に代わる今後の生活の場としてグループホームへの入所や、成年後見制度の利用についての検討、日常生活や社会生活に必要な障害福祉サービスの利用手続を進めるなど、それぞれの家庭の状況に寄り添った支援を行っている。

Q. マイナンバーカードの交付率向上と活用促進に向けた取組について

A. 地区センターなどでの申請を検討し、郵送での交付も実施する。様々な手法で活用策やメリットなどをＰＲし、健康保険証に対応できる医療機関の拡充と周知に努める。

Q. ３歳児健診時の際の屈折検査機器導入について

瀬賀恭子議員 インターネット中継

A. 屈折機器等の備品購入を支援することで、視覚発達の遅れや眼疾患の早期発見に繋がる。検査の有効性や必要性など十分理解しており、導入に向けて検討を進めている。

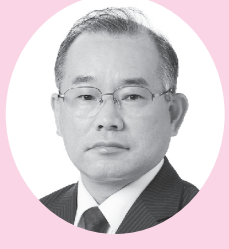
Q. 敬老祝い品について

A. 77 歳の記念品の選定は対象者に意見を伺い、庁内の関係部課長で「敬老記念品選定委員会」で協議している。提案のあった地域商品券など様々なご意見に耳を傾け声を反映し、より良い記念品の選定に努める。

いちばん近くで、動く、働く。（市民相談はお気軽に）

公明党市議団

おかの　英美
市議団代表
越・松水道議会議員
花田在住
☎964-7019



もりや　とおる
議会運営委員長
東埼玉資源環境組合議会議員
千間台西在住
☎977-1997

竹内　えいじ
市議会議長
越・松水道議会議長
東越谷在住
☎966-1015

せが　きょうこ
総務常任委員
越・松水道議会議員
南町在住
☎989-6222

はたや　しげる
市議団幹事長
環境経済・建設常任委員長
弥栄町在住
☎970-7593

くぼた　しげる
市議団会計
都市計画審議会委員
宮本町在住
☎967-1288

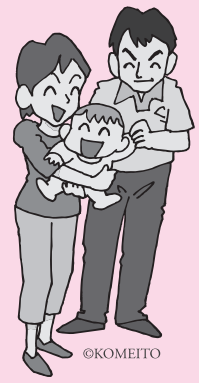
公明党越谷市議団のホームページをご覧ください　http://koshigaya-komei.com

コロナ関連支援策

■子育て世帯等臨時特別支援事業

新型コロナウイルス感染症が長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、子育て世帯については、我が国の子供たちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、児童を養育している者の年収が960 万円以上（注）の世帯を除き、0 歳から 18 歳までの子供たちに 1 人当たり 10 万円を支給する。（令和 3 年 12 月 24 日より順次支給、令和４年３月 31 日までに生まれた児童も対象）

（注）扶養親族等が児童 2 人と年収 103 万円以下の配偶者の場合の目安



■生活困窮者自立支援事業（申請期間が令和 4 年 3 月 31 日までに延長、受給後も困窮状態であれば再受給可能）

対象者：①総合支援資金の再貸付を終了した世帯、再貸付について不承認とされた世帯で一定の要件を満たす世帯②令和 4 年 1 月以降は、総合支援資金（初回）及び緊急小口資金を借り終えた一定の困窮世帯③自立支援金（初回）の給付期間に誠実かつ熱心に求職活動を行ったにもかかわらず、なお自立への移行が困難だった世帯

給付額（月額）：単身世帯６万円、2 人世帯８万円、3 人以上世帯 10 万円、**給付期間**：3 ヶ月（再給付も 3 ヶ月）

※「総合支援資金」は 2 回目以降の貸し付けはせず、給付金を支払うように改める

請願が１件、提出されました

３請願第３号　「所得税法第 56 条の廃止」の意見書を求める件　　・・・不採択

議員提出議案2件と委員会提出議案１件が提出されました

◎議第5号議案「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書」・・可決

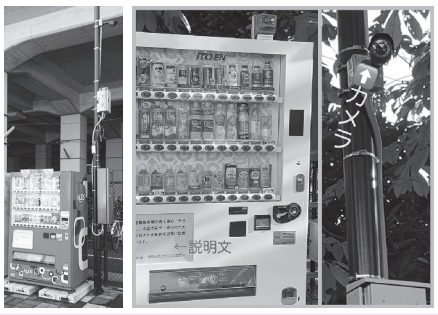
◎議第6号議案「石炭火力発電所の計画的な廃止を求める意見書」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・否決

公明党市議団は次の理由で反対しました。公明党は「2050 年を視野に温室効果ガス排出実質ゼロ」をいち早く提案するなど、政府の 2050 年カーボンニュートラル宣言、2030 年度までの温室効果ガス排出 46%削減表明をリードしてきました。再エネの主力電源化や省エネの徹底など脱炭素に向けた取り組みについては、自治体、企業、民間団体などと連携しながら進めることが重要であり、「石炭火力について 2030 年をめどに計画的に廃止する」という非現実的な考えのため反対しました。

◎委第5号議案「越谷市議会委員会条例の一部を改正する条例制定」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・可決

公明党市議団の推進で実現！　*一般質問や予算要望により予算化決定！*

「公費負担ゼロの防犯カメラ」が４０台設置！



令和２年２月に「飲料用自動販売機を活用した防犯カメラの設置及び管理に関する協定」を締結後、各駅周辺や川柳・東越谷九丁目・東越谷第六・鷺高第五公園などに 40 台順次設置され、昨年末 38 台が稼働し、残り２台も１月中に稼働予定です。地域の安全・安心につながっています。

「越谷スカイメロンの試験栽培」視察

糖度はなんと18度！

昨年 11 月 26 日に「メロンの試験栽培」を行っている農業技術センターを視察しました。越谷市では平成 30 年度から水耕栽培によるメロンの試験栽培を開始し、その後、㈱富士通との共同研究や市内洋菓子店による商品開発・「メロンフェア」の開催、さらには昨年 4 月に市内企業と共同栽培を開始し、10 月には 566 件の応募の中から「越谷スカイメロン」と名称が決定しました。また、農福連携の取り組みにも力を入れ、障がい者にメロンの交配・収穫・計測などメロン栽培全般や事務作業、最近では体験者への指導も行っています。11 月末には 1 玉 3,000 円で 10 玉試験販売を行い即日完売しました。引き続き、メロン栽培がいちごタウンに継ぐ高収益農業として越谷市に定着できるよう、後押しをして参ります。

令和４年度越谷市予算編成並びに施策に対する要望書

福田市長へ「令和４年度越谷市予算編成並びに施策に対する要望書」を提出いたしました。新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、企画・総務関係、消防関係、市民・福祉・子育て・環境・交通・防災・経済・産業関係、市立病院関係、建設・都市計画・開発関係、教育・生涯学習・文化・スポーツ等関係、地域別の重点要望事項を、現場の声をもとに 235 項目について要望いたしました。要望の実現に向けて、全力で働いてまいります。